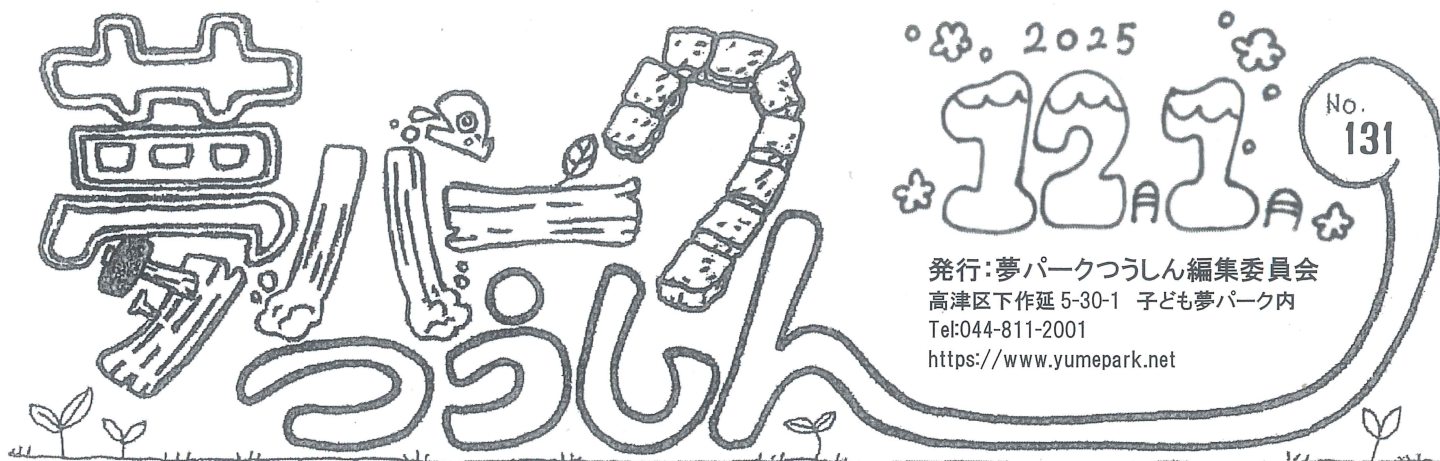




白い息 はぁ～

土をふむと霜柱 ザクザク

お鍋にはった氷 キラキラ

寒くなるとみえてくる

今日は何がみつかるだろう



【川崎市子どもの権利に関する条例】は2001(平成13)年に全国ではじめてつくられました。子ども一人ひとりが人間として大切にされ、守られながら自分らしく生きられるように作られた、市と市民との「約束」です。

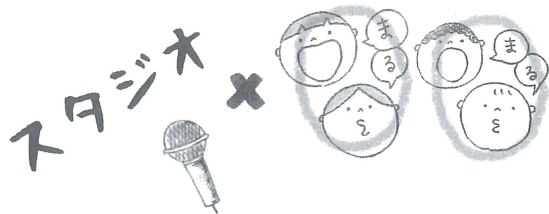
この条約をもとに、子どもの居場所・活動の拠点となるように作られた『子ども夢パーク』

ここは、子どもがだれでも自由に遊んだり、やりたいことにチャレンジできる場所です。



★ 人間として大切な子どもの権利 ★

- 1、安心して生きる権利
- 2、ありのままの自分でいる権利
- 3、自分を守り、守られる権利
- 4、自分を豊かにし、力づけられる権利
- 5、自分で決める権利
- 6、参加する権利
- 7、個別の必要に応じて支援を受ける権利



スタジオ × 女子中学生

寝っ転がってる、と思いきや、アンプに携帯を繋いで推しの動画に見入っていました。。大音量で音楽を流しても、推しの動画を流しても大丈夫。防音ですので安心して推し活してください(笑)。

夢パークの中で唯一！登録した人のみができる場所。楽器の機材やマイクの貸し出しもあります。毎週第2、第4土曜日にあるスタジオ講習を受けてスタジオカードをGETしよう☆気になる人はぜひスタジオ講習へ♪

△スタジオ講習の日程は変動があります。詳しくはスタッフへ。または夢パークつうしんやHPをご覧ください！



スタジオ × 本気高校生

THE バンドマン！！という本気グループもたくさんいます。アツいね～青春だねえ☆

スタジオ利用者で開催されるKUJI ROCKはそんな青春真っ只中のアーティストたちが揃います！どなたでも見に行けますので、ぜひ！！

☆次回は12/14(日)です。

スタジオ × OGグループ

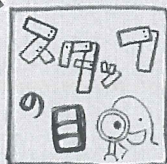
高校生の時に結成したガールズグループ。社会人2年目になっても仲良し4人組。久しぶりに夢パークのスタジオに懐かしの曲を演奏にしてくれました。青春を共にして二十歳超えても「またやってみようよ！」と集まれる仲間や場所があるって素敵ですね～！

そして夢パークのスタジオがそんな素敵な集いの場になっている事が嬉しいです♡



スタジオ × 大人たち

もちろん、大人の方もスタジオ利用ができます。学生の頃は音楽やってたんです～なんてドラムを叩いたり管楽器を吹いたり。趣味の時間を過ごされる方もいらっしゃいます。



～ テツガク ～

ふとしたことで「？」となる場面が誰しもあると思います。

「魂ってあると思う？」その日はそんなハテナから始まりました。通りすがりのスタッフ同士ではじまった軽い雑談のつもりが、そういうのって意外と白熱しますよね。

「俺はこう思うのだけどさ…」「いや私が思うに…」そんな話をしていると、不思議と哲学者の卵たちが集まってくるのです。

「僕が思うに、魂というのは感情との…」

「魂には21gの質量があるという説が…」

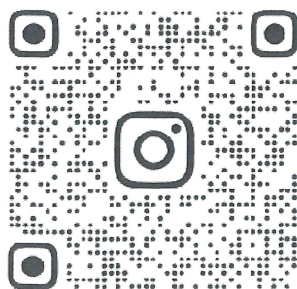
「粒子的には肉体の完全消滅はありえなくて…」

なんか気づいたら5、6人ほどの哲学対話がはじまっていました。子どもたちもそれぞれ独自のハテナや考え方があります。それを共有しあい、自分にはなかった考えに触れる瞬間、その場にいたみんなの世界が少し広がったような感覚になるのです。自己意識はその人の世界そのものだと思います、それが刺激され広がる、とても素敵な瞬間でした。

(ス・りゅうちゃん)



つうしんに載っていないイベントや遊びの様子をInstagramにて掲載しています。QRコードからぜひご覧ください。



KODOMO.YUMEPARK

～ 横丁について ～

「夢パのイベントで、大人しかお店をだせないのはなぜ?」「自分たちもお店をだしたい!」との子どもたちからの声と「子どもが本気になる機会を!」という大人の思いから、2006年に子どもが主役の街「こどもゆめ横丁」は生まれました。

本物のお金を使いますが、簡単に大儲けできるわけではありません。まずは廃材をもって自分たちのお店を建設することから始まります。家にあるもの(ゲーム機はソフト、カード等)をそのまま売ったり、クジの景品にしたりすることはできず、必ず手を加えてその店のオリジナル商品にすることが条件にあります。出店する子どもたちが話し合い、値段の上限の有無や横丁税の割合も決めていきます。



● 横丁税 ●

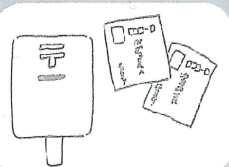
1 店舗だけでは街はできません。たくさんのお店があるからこそ街ができ、お客さんがたくさん来ます。そこで大切なのが「横丁税」で、たくさん儲けたお店もそうでなかったお店も、儲けから一定の割合(1割)を出して、使い方をみんなで考えようというもの。当日、出店者以外の子もたちが横丁内の公共施設でアルバイトしたときの賃金もここからです。子どもの街の醍醐味は、ここにもあります。

● 先回りせずに、見守りたい ●

お店の建設も、商品のアイデアや製作もすべて子どもたち自身がやるので、困難なことがたくさんでできます。途方にくれる子どもたちを目にすれば、大人は「うまくいってほしい」と思い、先回りして手や口をだしたくなりますよね。でも子どものチャレンジには失敗や遠回りはつきもの!「うまくいかねばならない」ってことはない、失敗から学ぶこともある、とスタッフは思っています。「自分たちの力でやり遂げたい」という子どもたちの思いを大切に、じっくり見守っていききたいのです。

数字で見る 『こどもゆめ横 2025』

- ・ 20th 今年 20 回目の横丁でした!
20 年を振り返り、過去の横丁の動画を放映し、つうしんや写真などを展示しました。
- ・ 出店数: 31 店舗 (109 人)
(20 回で 616 店舗)
- ・ 来所者数: 1,466 人
(20 回で 30,307 人)
- ・ 横丁たのしくらぶ(よこたの)開催回数: 10 回
- ・ 横丁新聞(よこたの報告): 5 回発行
- ・ 横丁バイト: 3 業種、44 名
(踏切番、郵便屋さん、アンケート屋さん)
- ・ はがき配達枚数: 約 150 枚
- ・ こども時間: 45 分間 11:00~11:45
(こどもだけが買い物できる時間)
- ・ ゆめパライン運行回数: 5 周(こども時間)
- ・ ゆめパライン運行スタッフ(大人): 延べ 30 人
- ・ でんしゃごっこ
(ゆめパラインの後に
ロープ電車、ねこぐるま※1)
- ※1: 一輪車(手押し)



ひとり「やってみたい」をたいせつに! ひとりの

夢パークでは、子どもたちそれぞれの「やってみたい(たき火をしたり、ペンキや工具で遊んだり、誰かとおしゃべりしたり)」も「ありのまま(ボーっとしたり、何もしないでいたり)」も大事にしています。

「禁止」の看板を掲げるのではなく、火や土や工具を通して、子どもたちが「いろいろなことに挑戦し、安心して失敗できる」そんな環境をつくる、この思いを大事にしながら、完成しない「遊び場」として、夢パークは日々、変化し続けています。

2000 年 12 月に制定された『川崎市子どもの権利に関する条例』。この条例の根っこにあるのは「目の前にいる一人ひとりの子どもが、自分らしく生き、大切にされる」ただ、それだけ。

夢パークはこの条例の具現化の場として、子どもや地域の大人が話し合いを重ね、2003 年 7 月にオープンしました。だから、子どもの「やってみたい」「ありのまま」を大切に思い続けます。



こどもゆめ横丁 2025 道のり

今年の横丁を
盛り上げる会々

8月

2025

道のり

出店説明会

横丁って
どういうもの??

仲間あつめの会

第1回横丁会議

出店する子は
全員参加!
値段の工夫
について
話しあったよ

横丁たのしクラブ
よこたの

こどももおとなも
言っても参加OK!!
よこたの
始動!!

横丁を盛り上げる
アイデアを出し合いました!

こども時間
どうする??
どんな食事が
あるといいかな?
ゆるキャラ
つくりたい!

去年の横丁でつくった
電車「ゆめライン」を
はらしたい!

横丁の外周を
はらせることに...!

10月

今年も「こども時間」を
45分間 設けることに
決定!!

こども時間
とは??
こどもだけが横丁内に
入って買い物ができる時間

売り切れてこどもが
買えなくなるのは残念
だから
スタートと同時に大人が
いけい入ってこくと焦っちゃう...
ゆっくりスタートしたい

横丁20周年
記念 ガーランドを
みんなで手作り

建設スタート!

廃材を
使って
店づくり

横丁の
オープニング
は
ピニャータ
と

糸でこまを
盛り上げたーい
試考金普誤しながら作ったよ!

横丁バイト「郵便やさん」
で使うデザイン切手づくり

食品衛生講習

食べ物を出すお店は
何をつくるのか。
作り方は? 材料は?
保存は?
いかり宿言ひしました。

11月

いざ本番へ!!

お客さんからお店の人へ
あたたかいお手紙が
届きました

000000
おしあな
& コナン
オトシ

はまき
おさけ
おさけ
おさけ

はまき
おさけ
おさけ
おさけ

はまき
おさけ
おさけ
おさけ

はまき
おさけ
おさけ
おさけ

はまき
おさけ
おさけ
おさけ

はまき
おさけ
おさけ
おさけ

はまき
おさけ
おさけ
おさけ

はまき
おさけ
おさけ
おさけ

はまき
おさけ
おさけ
おさけ

踏切が閉まってい
ると、誰も通らない。
体に染みついているね。

横丁おもしろこぼれ話

ねこぐるまでの電車
を子どもにせがまれ
て、何周もしてハト
のお父さん。

お客さんから
ハガキが届いて
「ほんとに届くんだ。
すげー！」と驚く出店
者たち。縦書きで書かれ
たハガキを見て「すげえ、
川柳みたいだ…」と呟い
ていた。

横丁バイトで行った
値段アンケート。

「安い」の欄にたく
さんの票が入ってい
て、出店者たちから
「おお～！」と驚き&
喜びの声。安くする
ための工夫をしたか
いがあった！

横丁後に横丁税の使い道
を話し合った。「半分貯
金して貯める」案が出て
「それいいね！」と盛り
上がったけど結果は0票
今使いたいよね～。

横丁終了の時間に、
まだ長蛇の列や残った
いっぱい材料。
商売ってムズカシイね。

20周年記念コーナーで、
昔の映像見て、幼い我が
子を見て、ニヤニヤする
お母さん。

店舗を真っ白にしよう！
と気合い入れて白いペンキ
を塗り始める。そして降り
始める雨。「お店の下がミ
ルクティー色になってきた
ー！」とみんなで笑い合う。
今日も平和だ。

1 人の子の日常の
コスプレから、仮
装パレードのアイ
ディアとなり当日
はそれを目指し
て、家から仮装し
てくる子どもも。

お店にハガキが
届く瞬間に立ち
会えた。
「またハガキき
たよ～」とニヤ
ニヤ、嬉しそう

夢パライン、押し手の掛け声
がなぜか「わっしょい」
(しかしあの掛け声がなけれ
ば大変過ぎて45分頑張れな
かったと押し手は後で語って
いました)。

夢パラインは45分間しか
動いてない。もうさすがに
時間的にこれが最後かもな
ってときに押し手の誰かが
叫びました。
「終電でーす！」

今回の門は踏切。遮断機が降
りてくると「おお、電車くる
…」って顔しながら小走りす
る大人多数。

線路があったから、
子ども時間で近くに
行けないお母さん。
名場面は写真ではな
く、記憶に残して！

線路を走るねこぐるま列車、
押し手がボラの若者、めっ
ちゃ車掌さんの声真似しな
がら乗ってる子、ご満悦顔
でした。

ステージで歌ってた中学生に
ハリでステージにあげられた
シャイな高校生、どうすんだ
ろう…ってハラハラしてたら
急にエアギターしはじめてめ
っちゃ盛り上がってました。

「雨の中作業大変
だね～」と声をか
けると「雨だと土
が柔らかいから掘
りやすくってラッキ
ーだよ！」なるほ
どね～！

こどもゆめ横丁「変わってきたこと・変わってないこと」

「こどもゆめ横丁」は今年で20回目。ボくらがこのイベントを立ち上げたのは、夢パークがオープンしてから4年目の2006年で、第1回の店舗数は14店舗、来場者数は450人でした。今年は31店舗の出店で、たくさんの来場者が来るイベントになりました。一番多いときは49店舗のお店が出たことも。夢パークで最も大きく子ども参画を象徴するようなイベントとなりました。

この20年間でいろいろな取り組みがされてきました。最初の頃は、子どもの街の特別感を出すために外側をシートで覆って、子どもたちのエネルギーを街の中に集中させていました。横丁が定着してきて夢パークの中で当たり前になった頃、シートをとっぱらってプレーパークとの接点をつくる方向に変わっていきました。同じ頃に、導入されたのがアルバイト制度です。もともと原資がなくても参加できるように参加費ではなく税金制度(儲けの1割)にした横丁でしたが、当日遊びに来ておこづかいをもっていない子どもにも楽しんでもらえるようにと構想してから約3年を掛けて導入にたどりつきました。

商品の値段も上限70円からスタートしましたが、80円になり、100円になり、150円になり、今ではなしに。お客さんである遊びに来る子どもたちが楽しめる横丁を模索しながら、子どもたちと話し合い、変化してきました。その間に「夢パはたき火でしょ！」と、たき火を使った調理や足湯などのお店も出てきました。

そして、大きいのは「横丁たのしくしよう会(YTK)」が発足したこと。「スタッフから仕事を奪おう」を合い言葉に中高生たちが出店はしないけど、横丁を盛り上げるために実行委員会を立ち上げ、区画やテーマを設定。子ども説明会の準備や司会、保護者説明会では子どもの立場から、横丁への思いを語ったりと頼もしい存在となりました。今は、代替わりをし「横丁たのしくクラブ(よこたの)」へと変化しています。“今の子どもたち”のやってみたい姿へと。

そんな中でも、子どもたちの横丁へかける思いやエネルギーは20年間変わっていません。子どもの「やってみよう」から始まったこのイベントは、子どもの存在がその中心にあることに今も変わりはないのです。いろいろなアイディアから商品を考え、建物を工夫していく彼らのエネルギーには、毎年脱帽です。今後の横丁がどんな形になっていくかは、子どもたち次第。未来の子どもたちに期待し、見守り、一緒につくりあげていけたらと思います。

(夢パーク所長 ダイスケ)



■ 中高生の会 ■

中高生と夜の時間、なにか面白いことができないかと、ときたま開いている『中

高生の会』。意見交換会として、鍋を囲みながら話しました。こういうときは、張り切って手伝ってくれるみんな。水入れすぎて味が薄かったけどそれもまた青春か。みんなで何をしたら楽しいか、なにをやりたいかの話では、映画鑑賞会・流しそうめん・スポーツ観戦・ボードゲーム大会・勉強会・たき火を囲むなどなどアイデアをくれました。先日は突然ベーゴマが流行り出し、いつもバスケをしにくる子たちとベーゴマ大会！関わり方が変わるとお互いに見せる一面も変わり、なん



だか面白いひと時でした。

夜の企画で面白いアイデアがあればスタッフまで。

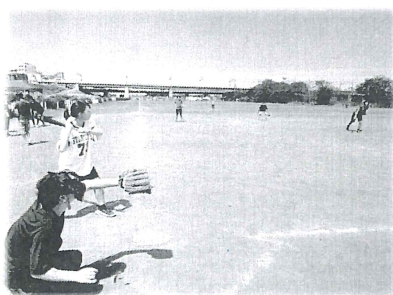
(ス・ヒロト)



■ 野球大会 ■

野球大会を開催しました。場所は二子玉川の河川敷の野球場。きっかけは、普段の会話の中で「グラウンドを借りて野球やりたくない？」という一言から。その声に周りの仲間達もやる気満々。使えるグラウンドを探す子、夢パークから野球道具を借りる子、ひたすら練習にはげむ子。試合当日に向けて気合十分！当日は雨の心配もある中、それを吹き飛ばすくらいのみんなの熱気で快晴！みんな野球のルールが曖昧だったけど、なんだかんだ成立するもので3アウトを取って攻守交代！2対2の同点で迎える最終回の裏、劇的なサヨナラヒットで赤チームの勝利！負けた青チームは悔しさのあまり甲子園でよく見る土を袋にいれるシーンを再現。みんなで真っ黒になって笑顔で帰ってきました！「またやりたいな〜」という声も出ているので第2回野球大会が開催されるかも？！

(ス・のすけ)



■ 高津区子ども子育てフェスタ ■

今年も『高津区子ども子育てフェスタ』に参加してきました。今回は小さなノコギリを持っていきました。切った木材に絵を描いたり、ひもを通したり、木を切ることそれ自体を楽しんでいた。「木を切る」それだけで子どもたちそれぞれの世界が広がっていたのが印象的です。また、コリントゲームも盛り上がりしていました。木材や段ボールでコースを自らつくり、そこにたまを弾く。たまがそこを通るまで何度も何度も弾いていましたね。自分でつくったコースを通った時のあの目を輝きようったら…。そして間髪いれずもう一度弾く姿がとても印象的です(笑)もちろん中にはボールがなかなか弾けない子もいました。そんな時は、その子のでボールが転がるように新しいカーブをつくる子もいたりして…。たくさんの笑顔も弾けてましたね。終わる頃にはゴールだと思っていたところがゴールでなくなっていたり、顔や手がついてみたり、私の中の



コリントをぶち壊しました。新しい出会いをありがとうございました！過ごし方は自分で決める夢パーク。高津市民館でも夢パークらしさを大切にできたかな。

(ス・こじこじ)



■ もしもの時の支え合い ■

今年度、支援委員会では、地震などの災害時に夢パークでどんなことができるか？を考える年にしています。つくりつづける会でも、話題のひとつとしています。「夢パークという特性を生かし、災害の中でも子ども達がここで過ごすことで心を解放できそう」「東日本大震災の時には、余震が怖くて家にいるより夢パークにきていたから、いざという時にみんなで支えあえると良いね」などなど、いろんな意見が出され、実際に避難や救出などの必要性があった際にどんなものが使えるのかを確認することにしました。

11月の会では、夢パの防災に関するリストから、創作スペースにある「汚れた水を飲み水にする装置」を使い泥水を濾過して飲んでみることに。出てきた水は…透明！飲める！とびっくり。操作方法も確認しました。

次回以降も引き続き、みんなで考えていきたいです。

(支・倉田)

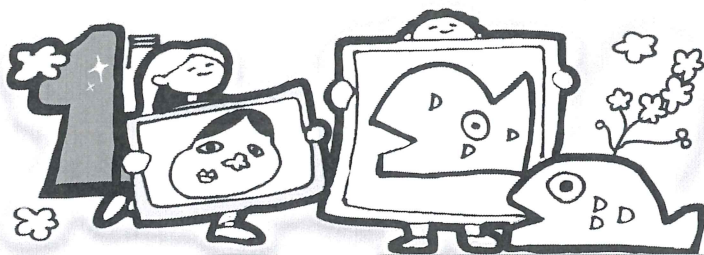




『新春イベント』開催のお知らせ 1月11日(日)
2026年！新年一発目のイベント！お餅つき、書き初め、昔遊び、どんど焼き、ベーゴマ大会など。お楽しみに～！



日	月	火	水	木	金	土
7 子どもの権利の日事業『ちーばーの性と命のお話』	1 火	2 17時開所	3	4	5 火	6 火
13 火	8 火	9 火	10 火	11 火	12	13 火
14 KujiRock	15 火	16 点検日 休み	17 火	18 火	19 火	20 火
21 年末お楽しみ会 17時開所	22 火	23 17時開所	24 火	25	26	27 火
28 点検日 休み	29 年末 休み	30 年末 休み	31 年末 休み	※1： 所長トークセッション 『こどもゆめ横丁20回開催を迎えて』 12/20(土)10:00～		



日	月	火	水	木	金	土
SNS (サタデーナイトスタジオ) スタジオ利用の中高校生交流会				1 年始 休み	2 年始 休み	3 年始 休み
4 点検日 休み	5 火	6 17時開所	7 火	8	9	10 火
11 新春イベント 17時開所	12 火	13 火	14 火	15 火	16 火	17 火
18 火	19 火	20 点検日 休み	21 火	22 火	23 火	24 火
25 火	26 火	27 17時開所	28 火	29 火	30 火	31 火

開所時間：午前9時～午後9時 ★入場無料★
●駐車場はありません（障がい者用駐車場についてはおたすねください）
●団体利用の方は事前にご相談ください。

夢パのイベントは

・申込不要
・外遊びは
要着替え！

火と工具の日

たき火・工具が使えます。《月水土日9:30～》
ライターは使わずたき火を点けたり、薪割りしたり、ノコギリやトンカチを使ってみたり…

メンテナンスの日

《第4月曜日、不定期》

壊れた自転車を解体して部品に分けたり、曲がった釘を直したり。当日のメニューはスタッフへ

キレイにし隊

晴れた金曜日に夢パーク周辺のごみ拾い

畑作業

入口近くの畑で季節に応じて苗植えや収穫《不定期》

★夢パーク内の掲示やスタッフへお問合せください

おはなしパーク

乳幼児

絵本の読み聞かせ《時間：11:00～ 場所：ゆるり》

毎月第2火曜日・中川さん川野さん

毎月第3木曜日・おはなしブックカフェさくら

親子でもっとあそぼう会

汚れていい
服装で！

乳幼児

プレーパークで一緒に遊ぼう！

《第2水曜、10:30～ プレーパーク》

内容：12月10日(水)『オーナメント作り』

1月14日(水)『かまどで防災食』

汁物に入れる
具を持って
きてね

金曜あそぼう会

乳幼児

外あそび初心者、よちよち歩きの乳幼児の外遊び

《第1・3金曜、10:30～プレーパーク》

ゆるりであそぼう、話そう会

乳幼児

室内遊び、読み聞かせ／子育てのお悩み相談

《第4水曜、10:30～11:30 場所：ゆるり》

内容：12月24日(水)『抱っことおんぶの練習会』

1月28日(水)『寝返り、ズリバイ、ハイハイ、あんよ』

おさがりバザール

我が子には小さくなった『子ども服』と『靴』の譲

りあい(無料)。季節に合わせてお持ち寄りください。

《5・7・9・11・1・3月、中～下旬の1週間

9:30～18:00 場所：受付窓口前》

★洗濯して畳んで出してください。

穴が開いたりすり減っているものは出せません。

★おさがりのお持込みは、おさがりバザール期間中に！

つくりうつける会(利用者懇談会)

夢パークを利用する団体や個人、支援委員会、夢パーク・えんスタッフたちで近況報告や情報交換。夢パークについて関心のある方、どなたでも気軽に参加できます。ぜひ、のぞいてみて下さい。

《主に第3土曜14:00～ 場所：創作スペースなど》

スタジオ講習

スタジオを利用したい人は必須！

《第2・4土曜16:30～》

★申込み：7日前から窓口で、本人のみ

要申込

いつでもベーゴマ！

初めての子も得意な子も一緒にベーゴマをまわそう！
やってみたくなったら、ベー床だして！ってスタッフに
声かけてね。ベーゴマの貸し出しあり。購入可。